

入会のご案内

【入会資格】
情報科教育等に関心をお持ちの方なら、どなたでも入会できます。

【会員の種別】
・正会員 本会の目的に賛同して入会した個人
・学生会員 本会の目的に賛同して入会した学生
・協賛会員 本会の目的に賛同して入会した企業団体

【入会の方法】
入会をご希望の方は、日本情報科教育学会のWebページ (<http://jaeis.org/>) より、申し込んでください。

【日本情報科教育学会会費】
日本情報科教育学会の正会員，学生会員，協賛会員の学会費は、下表の通りです。

会員種別	入会金	年会費
正会員	1,000円	5,000円
学生会員	1,000円	2,000円
協賛会員(A)	10,000円	30,000円
協賛会員(B)	3,000円	10,000円

協賛会員(A)については、広告、展示などにおいて、割引価格などで特に優遇する会員で、協賛会員(B)については、特別な優遇措置はとらない会員です。

会費振込口座

【金融機関名】 ゆうちょ銀行
【口座種別】 振替口座
【口座番号】 00190-1-317944
【加入者名】 日本情報科教育学会
(ニホンジヨウホクキョウガクケイガクカイ)
【金融機関名】 三井住友銀行 高田馬場支店(273)
【口座種別】 普通預金口座
【口座番号】 4435574
【口座名義】 日本情報科教育学会
(ニホンジヨウホクキョウガクケイガクカイ)

振り込み手数料につきましては、各自ご負担戴きます様、お願い申し上げます。

理事・評議員 (2009年4月1日現在)

会長 岡本 敏雄(電気通信大学大学院)
副会長 西野 和典(九州工業大学)
松原 伸一(滋賀大学)
理事 雨宮 真人(大阪工業大学)
岡部 成玄(北海道大学)
岡本 敏雄(電気通信大学大学院)
笈 捷彦(早稲田大学)
川合 慧(放送大学)
高橋 参吉(千里金蘭大学)
中川 正樹(東京農工大学)
西野 和典(九州工業大学)
松原 伸一(滋賀大学)
夜久 竹夫(日本大学)
監事 田中 規久雄(大阪大学)
本田 敏明(茨城大学)
顧問 安西 祐一郎(慶應義塾大学)
伊理 正夫(東京大学名誉教授)
坂元 昂(東京未来大学)
清水 康敬(東京工業大学)
白井 克彦(早稲田大学)
西之園 晴夫(NPO法人学習開発研究所代表)
益田 隆司(電気通信大学)
評議員 赤堀 侃司(白鷗大学)
香山 瑞恵(信州大学)
佐藤 万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)
中條 道雄(関西学院大学)
中村 直人(千葉工業大学)
松田 稔樹(東京工業大学)
宮寺 庸造(東京学芸大学)
山西 潤一(富山大学)
事務局長 高橋 参吉(千里金蘭大学)

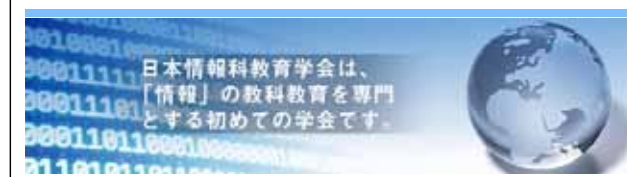
JAEIS 日本情報科教育学会 事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2
新陽ビル7階
TEL : 03-5155-7576 FAX : 03-5155-7578
E-mail : jimu@jaeis.org (全般)
nyukai@jaeis.org (入会関係)
Website: <http://jaeis.org/>



JAEIS 日本情報科教育学会

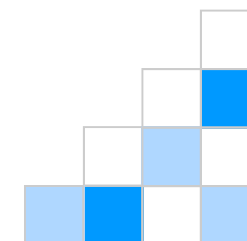
Japanese Association for Education of Information Studies



入会のご案内

学会設立

2007年12月23日に、「日本情報科教育学会」が発足いたしました。本学会は、「情報」の教科教育を専門とする初めての学会です。





会長挨拶

日本情報科教育学会会長
電気通信大学大学院教授 岡本敏雄

本学会は、高校普通教科「情報」を中心に、中等教育と高等教育の接続性も踏まえた情報教育分野を研究対象とした学会であります。国策としても極めて重要な分野であり、また人材育成、情報に関わる文化の創造といったミッションもあります。

インターネット技術の発展に伴って、いわゆる情報化社会から知識社会への変化は、目覚ましいものがあります。そこでは、常に新しい知識が生まれ、その流通は急速です。教科書的な知識は重要であるけれども、それをどう活用し、問題解決を図るかという実際的能力（コンピテンシー）がより重要になってきています。

少子化、グローバル化、語学的（英語）ハンディキャップ、アジア各国の追い上げなど内部・外部環境は極めて厳しい状況にあります。教育制度のあり方も変革の時期にきているのかもしれない。

情報化は目に見えにくい知恵の生産技術であり、気がついた頃には、後進国に成っていたと言うことのないよう、国家レベルにおいても、骨太の国家戦略が求められましょう。高等教育のレベルにおいても、骨太と多様性（柔軟性）を持ったシステムが求められています。

高校普通教科「情報」をコアにしなが、情報の科学・技術的事項、その発展に伴って社会の構造の変化とその特質、さらに人間との関係などを体系的に“学”として探究していく教育系の学会であります。

興味・関心のある方々の入会をお誘いし、健全な学会の構築に全員で努力していきたく思う所存であります。何とぞ、ご支援下さるようお願い申し上げます。

設立の趣旨

高等学校の教科「情報」は必修として新設され、2003年度より実施されています。また、2005年に情報科教育に係る中央教育審議会・専門部会が設置され、教育課程の改訂に向けて審議が行われ、2年余が経過いたしました。

私たちは、教科「情報」の教育に関心のあるものとして、「情報」の教科教育を専門とする学会の必要性を認識し、「日本情報科教育学会」の設立を提案し、関心ある皆様方のご協力により本学会が発足いたしました。

本学会は、情報科教育における優れた研究者・実践者の養成を支えるとともに、教科の在り方について恒常的・組織的に研究を進める初めての学会となります。

学会の活動

第1回全国大会

日本情報科教育学会第1回の全国大会が開催されました。大会2日間を通じて、200名近くの方が参加されました。

日 時：2008年6月28日(土)、29日(日)
場 所：滋賀大学・大津キャンパス（教育学部）
「体験! 情報デザイン」ワークショップ

「“相手に情報を伝える能力”への気づき」を主なテーマとして開催され、高等学校の先生方をはじめ、30名以上の方が参加されました。

日 時：2008年8月11日(月)
場 所：専修大学 生田キャンパス 10号館
記念シンポジウム

日本情報科教育学会の設立1周年を記念して、記念シンポジウムが開催され、数十名の参加がありました。

日 時：2008年12月21日（日）
場 所：東京学芸大学
パネルディスカッション
テーマ：「情報科は、高校のみの設置でよいか？」

小学校および中学校の情報教育の状況報告および討論

近畿・北陸地区研究会

「新学習指導要領において、教科『情報』をどう教えるべきか」をテーマに、パネルディスカッションとワークショップが開催されました。また、

日時：2009年2月28日（土）
会場：園田学園女子大学 30周年記念館
共催：情報コミュニケーション学会
パネルディスカッション

テーマ：新学習指導要領で教科「情報」をどう教えるか」
・小中高の接続を考えた高校での情報モラルの取り扱い
・実施する側の立場から見た新学習指導要領

ワークショップ
情報の科学的な理解促進に向けての実習教材の紹介

・パズルの解法を利用したプログラミング基礎の学習

第2回全国大会

第2回全国大会が九州工業大学で開催されます。
日 程：2009年6月27日（土）～28日（日）
場 所：九州工業大学 情報工学部（飯塚キャンパス）

組織構成

委員会・研究部会

委員会

広報委員会（広報活動全般）
委員長 高橋 参吉
ニューズレター担当 西端 律子（畿央大学）
高橋 朋子（武庫川女子大学）
Web & ML担当 西田 知博（大阪学院大学）
斐品 正照（東京国際大学）
渉外担当 天良 和男（東京都立日比谷高等学校）
上市 善章（千葉県総合教育センター）

企画委員会（講演会などの企画）

委員長 西野 和典（九州工業大学）
北海道地区 布施 泉（北海道大学）
奥村 稔（北海道立札幌北高等学校）
関東・東北地区 綾 皓二郎（石巻専修大学）
小泉 力一（尚美学園大学）
東海・中部地区 香山 瑞恵（信州大学）
平井 利明（静岡福祉大学）
近畿・北陸地区 山上 通恵（兵庫県立社高等学校）
鹿野 利春（石川県立金沢二水高等学校）
中国・四国地区 阿濱 茂樹（山口大学）
山下 裕司（山口県立岩国高等学校）
九州地区 山之上 卓（鹿児島大学）
倉光 浩二（福岡県立修猷館高等学校）

研究委員会（研究会などの企画）委員長 松原 伸一
委員は研究部会の部会長

編集委員会（学会誌などの編集）委員長 坂元 昂
委員長代行（副委員長）松原 伸一
編集幹事 高橋 参吉、田中 規久雄、西野 和典
宮寺 庸造、夜久 竹夫

研究部会

教科教育研究部会 部会長 松原 伸一
社会・情報研究部会 部会長 佐藤 万寿美
情報・科学研究部会 部会長 中村 直人
専門教育研究部会 部会長 香山 瑞恵
国際交流研究部会 部会長 中條 道雄
比較教育制度研究部会 部会長 本田 敏明